

進路通信

兵庫県立北須磨高等学校 進路指導部

【これから学習】

11 月模試が終了しました。今年は模試実施の基準日が早かったので、「11 月模試」といいながら 10 月末の実施になりました。校内では 6 月から模試を繰り返し受験してきましたが、この模試で校内実施のものは最後になります。12 月にプレテストを実施しますが、これは自己採点と自己採点の集計のみを行います。成績票は配布しますが、志望校判定は行いません。したがって 11 月模試が志望校判定の出る最後の模試となります。もうすでに模試のやり直しはすんでいると思いますが、実施後の手ごたえはどうですか？おそらく「最悪や」「全然できへなかった」「どうしよう」と思っている人は多いでしょう。しかし、気にすることはありません。49 回生だけでなく、毎年の先輩もそうでした。

ある大学では入学後に受験生時代の学生の学力の変動について調べています。11 月以降、模試がないので他の人と比較する客観的な資料はないのですが、自分の学力変動を自分のイメージで書いてください、と指示されて描いた例が右のグラフです。大学入学時の学力を 100%としています。私学志望の人は「3 月」を「2 月」と読み替えてください。

6 割以上の人が、成績が伸びるのは 12 月～2 月だったと感じています。また、11 月時点での学力は大学入学時の 3 割程度、と感じています。実際、現役生の学力は今からどんどん伸びます。今までの頑張りが成績には必ずしも反映されてこなかった人も、着実に学習を続けてきたなら、実力がついてくるのを自覚できるでしょう。そうなれば実践力・応用力を養う段階へと進めます。自主登校期間となる 2 月に希望者に補習をしていると、みるみる力をつけていく生徒が多く、このグラフの急激な学力の伸びは自分だけでなく他人にも認識できるものになります。それは教員側もびっくりするくらいです。「合格しました」と報告に来てくれた時、一緒によこびながら内心では「あれだけできるようになったから、個別試験は当然クリアするだろう。合格してあたりまえ。」と思っていることも多いです。

大事なのは今、成績が落ち込んでいてもあきらめたり、志望を変更したりしないことです。受験は、「あきらめたら、そこで終わり」です。

【特編授業について】

本校では 2 学期の期末考査終了後、3 年次には特別編成授業を実施しています。授業内容と選択方法については 7 日(月)の終礼で説明があるので、よく考えて自分の受験に合わせて授業を選択してください。

【諸連絡】

コロナ感染拡大防止のため、3 年次にはついに自宅待機措置が取られました。ウィルスは少しの気の緩みから侵入します。授業中も寒いかもしれませんが、換気できるだけの隙間は確保し、昼食時にはなおいっそう黙食をこころがけるなど、できるだけの注意を払ってください。

